

**★牛乳アレルギー患者様に投与が望ましくない薬(当院採用医薬品)** 平成15年4月現在

食物アレルギーの症状としては、摂取後に蕁麻疹、顔面紅潮、眼瞼浮腫、くしゃみ、咳嗽、喘息発作、嘔吐、腹痛などが出現し、重症例ではアナフィラキシーショックを呈します。これらの症状は、摂取直後より2時間以内に見られることが多いですが、なかには6時間後に遅発性に発症することもあります。

カゼインは牛乳タンパクの主成分であり、牛乳アレルギーの原因とされています。

以下の表中薬剤の添付文書には「牛乳アレルギーのある患者」には投与禁忌と明記されています。処方される場合、問診により患者のアレルギー歴を十分確認する必要があります。

商品名	一般名	概要
エンシュア・リキッド		配合成分としてカゼインが配合されているため
タンナルビン	タンニン酸アルブミン	タンナルビンの原料は牛乳由来のタンパク質「カゼイン」であるため
メイアクト錠	セフジトレンピボキシル	添加物としてカゼインを含有するため
メイアクト小児用細粒	セフジトレンピボキシル	添加物としてカゼインを含有するため

●投与禁忌となっていないが注意が必要な薬剤

商品名	一般名	概要
ソル・メドロール40	注射用コハク酸メチルプレドニゾロンナトリウム	添加物として、牛の乳由来の乳糖を使用しているため、乳製品に対して過敏症の既往歴のある患者に投与すると、アナフィラキシー症状があらわれることがあるので、投与に際しては十分に注意すること。